

- ・大規模災害時における代替水源としての井戸（地下水）の活用は有効的な手段の一つであり、地域防災計画に位置付けているケースも見られる
- ・羽咋市では、能登半島地震発生翌日の1月2日に、防災情報「利用できる井戸水の案内について」のメール（羽咋市安全・安心メール）を市民に発信
- ・穴水町では、能登半島地震による停電を免れた諸橋地区において、家庭の井戸水を避難所のトイレ用水として活用（穴水町への問い合わせによる）

石川県 羽咋市

●本文へ移動 文字サイズ変更 あ

羽咋市安全・安心メールの掲載履歴

2024年01月02日：利用できる井戸水の案内について

井戸水等の一般開放の提供を頂いた箇所を案内します。  
井戸水ですので、トイレの水しか使用できません。ご注意ください。

なお、提供していただいた井戸水は個人もしくは会社の所有になります。  
節度をもってご利用をお願いします。

会社提供の井戸水の地図を添付しますので参照ください。

添付ファイルはこちらからご確認ください。  
<https://plus.sugumail.com/usr/hakui/doc/517151>

地域整備課上下水道管理係  
電話：0767-22-7193  
ファクス：0767-22-9643

羽咋市HPより

羽咋市からの防災情報

## 利用できる井戸水の案内について

羽咋中学校の体育館下駐車場で、井戸水の一般開放を行っています。  
井戸水ですので、トイレの水しか使用できません。ご注意ください。

井戸水の地図を添付しますので参照ください。

また、お住まいの町で該当があれば口頭でお伝えします。  
下記までご連絡ください。  
地域整備課上下水道管理係  
電話：0767-22-7193



提供井戸の活用状況（羽咋市提供）



羽咋市HP「井戸水提供情報」より

石川県 能登半島 穴水町

ホーム 行政情報 暮らしの情報 観光ガイド 移住・定住 ふるさと納税

HOME > 暮らしの情報 > 穴水町の防災

## 防災

穴水町は、平成19年3月25日に発生した能登半島地震を経験し、つい忘れがちな災害の恐ろしさと、平常の備えの大切さを教えられました。  
近年では、地震に限らず毎年のように日本の各地において、台風や集中豪雨（ゲリラ豪雨）などによる災害が発生し、国民の生命や財産に大きな被害を与えています。また、東日本大震災により発生した津波では、甚大な被害がでました。  
災害が発生した時、災害の規模を問わず、まず自分の安全を確保するとともに、最寄りの避難場所へ避難することにより、被害を最小限に止めることができます。  
また、日頃から避難場所の確認や防災知識の向上を図ることにより、地震や水害などの災害に対する「備え」しておくことが重要です。  
穴水町では、穴水町地域防災計画を策定するとともに、洪水ハザードマップや津波ハザードマップなどを作成し、指定避難場所を公開しています。また、防災に関する補助も行っていますので、あわせて、災害に対する備えにご活用ください。

穴水町HPより



穴水町避難所マップ（穴水町HPより）



家庭の井戸水を避難所のトイレに活用【諸橋公民館】（穴水町HPより）

「現地の声」・大規模災害が発生した際に代替水源として円滑に活用出来るよう、日頃からの備えとして災害用井戸の整備や登録しておくことの重要性について痛感  
・飲料用としては使用できなかったが、井戸水を生活用水として活用することが出来た、市の情報発信にも感謝